

小4 国語(日本語) 1学期 7月 文 名前_____

○ 次の文の空らんに入れるのに、よいと思う言葉を、一つえらびなさい。

(1) 一つのまとまった意味を表した、ひとつづきの言葉を文といいます。そうした文がいくつあつまって、まとまった考えやことがらを表したものを文章といいます。

ふつう文章は、内ようをいくつかのまとまりに区切って、整理し、^{じゆん}順じよだてた、いくつかの()に分かれています。

文

だん落

文章

(2) 一つのまとまった意味を表した、ひとつづきの言葉を文といいます。

文末に^{ぶんまつ}句点をつけたり、読みやすくするために^{く てん}とちゆうに()をつけたりします。そうした文がいくつあつまって、まとまった考えやことがらを表したものを文章といいます。

注意点

カンマ

読点

○ 文は、終わりの形によって、いろいろな意味にかわる。次の文はどの意味の文か。よいと思うものを一つえらびなさい。

(3) なんてきれいな雪でしょう。

① ^{めいれい}命令する文 ② 打ち消す文 ③ 感動を表す文 ④ たずねる文

(4) その山には、へビがいそうだ。

① 自分で予想したことを表す文 ② 人から聞いたことを表す文
③ おどろく文 ④ たずねる文

(5) 次の文の中から、「何か(は)～どんなだ」という形の文を、一つえらびなさい。

① あの人が先生です。 ② あの人は帰る。
③ あの人は、やさしい。 ④ あの人が歩く。